

【天国への手紙

2018年 12月9日 放送分】

おばちゃんへ

ラジオネーム デジタル金魚

おばちゃん、お疲れ様でした。

最後に病院で会うことができて良かった。

僕が来たこと、わかったでしょうか？

誰にも言っていないませんが、僕には、

おばちゃんが僕の声を聞いて反応してくれたように見えました。

ピアノと歌と朗読をやっていたおばちゃん。

音楽や声に敏感で、ハキハキと喋り、いつも綺麗なたたずまい。

僕はなんだか都会の雰囲気を感じていました。

20年くらい前、お爺さんの法事があり、

親戚たちで湯の川の川のホテルに集まって

カラオケを歌った時、僕の歌を褒めてくれたのは

嬉しい思い出の一つです。

おばちゃんが病院で使っていたタブレットには、

たくさん曲が入っていましたね。

その曲をBGMにしながら、みんなで懐かしい話をしていました。20年振りくらいに叔父・叔母・従弟で集まることができました。道外に住んでいる人も多いし、親戚で会う機会は減っていますが、「また、みんなで歌を歌いたいね」とも話していました。

おばちゃん、そちらでも素敵な声を響かせてください。

おばちゃんのことを誇りに思っています。

1番年下だった僕ですが、来年の春に子供が生まれます。やっぱり音楽をやりたがるのかなあ。

リクエスト

（ 安奈 ／ 甲斐バンド ）